

設問ごとに、与えられた選択肢の中から最も適当なものを一つだけ選び、解答用紙の該当する記号を塗りつぶせ。

1 2つの整式  $A = x^3 - 2ax^2 + 4a^3$ ,  $B = x + 2a$  を  $x$  についての整式とみて、 $A$  を  $B$  で割った余りを求めよ。

- |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

2  $x = \frac{1}{\sqrt{3} + \sqrt{2}}$ ,  $y = \frac{1}{\sqrt{3} - \sqrt{2}}$  であるとき、 $\frac{x^3 + y^3}{x + y}$  の値を求めよ。

- |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

3 方程式  $\log_3(9x) - 6 \log_x 9 = 3$  のすべての実数解の積の値を求めよ。

- |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

4 方程式  $(\log_2 x)^2 \cdot \log_2(8x^2) = \alpha$  は、すべて異なる 3 つの実数解  $\frac{\beta}{\gamma}, \beta, \beta\gamma (\gamma \neq 0)$  をもつものとする。 $2\alpha$  の値を求めよ。

- |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

5 方程式  $2\cos^2\theta + 3\sin\theta = k (0 \leq \theta \leq \pi)$  が、異なる 2 つの実数解をもつための  $k$  のとりうる範囲は、 $a \leq k < b$  となる。 $16(b - a)$  の値を求めよ。

- |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| Ⓐ 0 | Ⓑ 1 | Ⓒ 2 | Ⓓ 3 | Ⓔ 4 |
| Ⓕ 5 | Ⓖ 6 | Ⓗ 7 | Ⓘ 8 | Ⓛ 9 |

6 複素数  $Z = \frac{(1+i)^3(\sqrt{3}-i)^2}{(\sqrt{3}-3i)^2}$  について考える。

$Z^{2n}$  が実数となるときの自然数  $n$  の最小値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

7  $A = \frac{1}{1-\alpha} + \frac{1}{1-\alpha^2} + \frac{1}{1-\alpha^3} + \frac{1}{1-\alpha^4} + \frac{1}{1-\alpha^5} + \frac{1}{1-\alpha^6}$  とする。

$\alpha = \cos \frac{2\pi}{7} + i \sin \frac{2\pi}{7}$  であるとき、 $A$  の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

8 2つの方程式  $A : x^3 + ax^2 + bx + c = 0$  と  $B : x^2 - bx + 3 = 0$  ( $a, b, c$  は実数)について考える。方程式  $A$  は、 $1+i$  を 1 つの解にもつとする。

方程式  $A$  と  $B$  がただ 1 つの解を共有するとき、 $\frac{|abc|}{4}$  の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

9 方程式  $x^3 + ax^2 + bx - 8 = 0$  ( $a, b$  は実数とする) は、 $x = 1, x = 2$  を解としてもつ。 $\left| \frac{b}{a} \right|$  の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

10 点 A(3, 2) と円 C:  $x^2 + y^2 + 4x - 2y + 1 = 0$  上の点 Q について考える。

線分 AQ の中点を P とする。点 P の軌跡によって囲まれる領域の面積を S とする。 $\frac{7S}{\pi}$  の値を求めよ。

Ⓐ 0

Ⓑ 1

Ⓒ 2

Ⓓ 3

Ⓔ 4

Ⓕ 5

Ⓖ 6

Ⓗ 7

Ⓘ 8

Ⓛ 9

11 3つの直線  $x - y + 2 = 0$ ,  $x + y - 12 = 0$ ,  $7x - y - 4 = 0$  で囲まれた三角形に内接する円の面積を  $S$  とする。 $\frac{4S}{\pi}$  の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

12 原点  $O(0, 0, 0)$ , 点  $A(-3, 2, 1)$ , 点  $B(2, -1, -1)$ , 点  $C(1, 1, 0)$  によって作られる四面体  $OABC$  の体積を  $V$  としたとき,  $9V$  の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

13 大きさがともに1である2つのベクトル  $\vec{a}$  および  $\vec{b}$  は,  $|\vec{a} + 2\vec{b}| = 2$  を満たす。 $|\vec{a} - 2\vec{b}| = k$  としたとき,  $k^2$  の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

14 原点  $O(0, 0, 0)$ を中心とする半径1の球面上に存在するすべて異なる3つの点  $A, B, C$ について,  $3\overrightarrow{OA} + 4\overrightarrow{OB} - 5\overrightarrow{OC} = \vec{0}$  が成立する。 $\triangle ABC$ の面積を  $S$  としたとき,  $10S$  の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

15 自然数360は2つの自然数  $a$  と  $b$  の積で表すことができる。 $a, b$  が互いに素であるとすると,  $a, b$  の組( $a, b$ )はいくつあるか。  
ただし, 例えば,  $(a, b) = (1, 360), (360, 1)$  は, 異なる組としてあつかうこととする。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

- 16  $\triangle ABC$  の各頂点を移動する動点 Pについて考える。動点 Pは、1個のさいころを投げたとき、5の目が出れば時計回りに、6の目が出れば反時計回りにそれぞれ隣の頂点に移り、1, 2, 3, 4の目が出れば移動しないものとする。さいころを  $n$  回( $n$ は0以上の整数)投げたあと、動点 Pが頂点 A 上にある確率を  $p_n$  とする。  
 $\lim_{n \rightarrow \infty} 6p_n$  の値を求めよ。ただし、動点 Pは、最初には、頂点 A 上に存在するものとする。

Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

- 17  $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{3 \sin 4x}{x + \sin x}$  の値を求めよ。

Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

- 18  $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{2^x - 1}{x} = k$ としたとき、 $a < (2.7)^k < a + 1$ となる整数  $a$ が存在する。  
 $a$ の値を求めよ。

Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

- 19 曲線 C:  $y = 3x^4 + 4x^3 - 102x^2 + 180x + 10$ と直線  $\ell: y = k$ ( $k$ は実数)について考える。曲線 Cと直線  $\ell$ がすべて異なる4つの点で交わるとき、 $k$ のとりうる範囲は、 $a < k < b$ となる。 $\frac{a+b}{26}$ の値を求めよ。

Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

- 20 数列  $\{a_n\}$  は、 $a_1 = 1$ 、 $n$ が2以上の自然数では、 $\int_0^1 (a_{n-1}x - a_n)x^n dx = 0$ を満たす。 $\lim_{n \rightarrow \infty} 2na_n$ の値を求めよ。

Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

21 関数  $f(x) = \frac{x-1}{x^2+1}$  の最大値を  $M$ 、最小値を  $m$  とする。

$|4Mm|$  の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

22 2つの曲線  $C_1 : y = x^3 - x^2 - 12x - 1$  と  $C_2 : y = -x^3 + 2x^2 + a$  について考える。曲線  $C_1$  と  $C_2$  が共有点をもち、その点で共通の接線をもつとき、 $\frac{a}{2}$  の値を求めよ。ただし、 $a$  は自然数とする。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

23 2つの曲線  $C_1 : ny = x^2$  と  $C_2 : (n+1)x = y^2$  ( $n$  は自然数、 $x \geq 0, y \geq 0$ ) について考える。曲線  $C_1$  と  $C_2$  で囲まれた部分の面積を  $S_n$  とする。

$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{27S_n}{n^2}$  の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

24 円  $C : x^2 + y^2 = 4$  と直線  $\ell : y = k$  ( $k$  は正の実数) について考える。円  $C$  と直線  $\ell$  は、異なる2つの点  $P(p, k)$ ,  $S(s, k)$  で交わることとする ( $s > p$ )。円  $C$  と  $x$  軸との2つの交点を  $Q(-2, 0)$ ,  $R(2, 0)$  としたとき、四角形  $PQRS$  の面積の最大値を  $M$  とする。 $\frac{M}{\sqrt{3}}$  の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9

25 動点  $P$  の座標は、 $P(1 - \cos \theta, \theta - \sin \theta)$  として与えられる ( $0 \leq \theta \leq 2\pi$ )。動点  $P$  の動いた長さを  $L$  とする。 $L$  の値を求めよ。

- Ⓐ 0 Ⓑ 1 Ⓒ 2 Ⓓ 3 Ⓔ 4  
Ⓑ 5 Ⓑ 6 Ⓒ 7 Ⓓ 8 Ⓔ 9